

## サムサラ A(IOT)

【セクター】 ソフトウェア

信買

【市場】 NYSE

## 【企業概要】

2015年にサンフランシスコで創業したIoT（モノのインターネット）サービスの会社。伝統的にIT化が遅れている業界に、IoTコネクティビティ、人工知能、クラウドコンピューティング、ビデオ映像などの技術を提供して、事業のDX（デジタルトランスフォーメーション）を支援します。主要顧客にはロジスティクス企業や製造業、建設業、エネルギー企業が含まれています。地域別売上高構成比は米国が89.2%、その他が10.8%です（2023年1月期）。2021年12月に新規上場しました。

【業績】（単位：売上高、純利益は百万ドル、EPS、1株配当、BPSはドル、ROE、自己資本比率は%、純利益、EPSは調整後ベース）

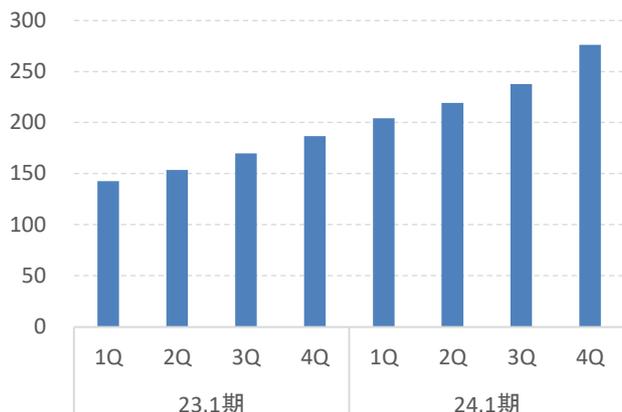
決算期	売上高	純利益	EPS	1株配当	BPS	ROE	自己資本比率
23.1期	653	-65	-0.13	0.00	1.8	-25.7	58.0
24.1期	937	38	0.07	0.00	1.7	-30.9	52.8
25.1期（予）	1,196	67	0.12	0.00	1.7	6.9	-

※EPS：1株当たり利益、BPS：1株当たり純資産、ROE：株主資本利益率

（出所）BloombergのデータよりSBI証券作成

## 【主要指標】

四半期売上高の推移（百万ドル）



（出所）BloombergデータよりSBI証券作成

顧客数の推移（件）



出所）BloombergデータよりSBI証券作成

## 【会社の見方】

実物資産を用いて事業を行う企業向けに、IoTで集めたデータを利用して、実用的な知見を得て、操業を改善するためのプラットフォーム「コネクテッド・オペレーションズ・クラウド（Connected Operations Cloud）」を提供します。無線技術を使った企業の車両管理から市場に参入し、ビデオを使った安全確保、機器のモニター、現場監視などに領域を広げています。顧客開拓は上図の通り順調です。2023年11月～2024年1月期の顧客規模別の売上構成比は、年間経常収益10万ドル以上が52%、同1万ドル以上10万ドル未満が39%、同1万ドル未満が8%で、年々大口顧客の占める割合が増加しています。また、昨年度の年間契約額の増加は、新規顧客が47%、既存顧客の取引拡大が53%とバランスの取れた拡大となっています。

## 【見通し・注目点】

2023年11月-2024年1月期の売上は276百万ドルで前年同期比48%増、同四半期が通常の13週よりも1週多かった影響（20百万ドルの増加）を除いて同37%増でした。調整後EPSは0.04ドルで前年同期の0.02ドルの赤字から黒字転換しています。2024年末の年間経常収益は110億ドルで前年比39%増と順調です。2025年1月期のガイダンスは、売上が前年比27～28%増の1,186～1,196百万ドル、調整後EPSが0.11～0.13ドルと見込まれています。

## 本レポートに関するご注意事項

- ・本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。万一、本資料に基づいてお客様が損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。
- ・本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製又は販売等を行うことは固く禁じます。本資料の内容は作成時点のものであり、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したのですが、正確性、完全性を保証するものではありません。本資料に記載の情報、意見等は予告なく変更される可能性があります。

## 手数料及びリスク情報等

- ・SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、各商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、商品先物取引、外国為替保証金取引、取引所CFD(くりっく株365)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。